

夢開く「出逢いの道」いよいよ完成へ

第二名神高速道路平成20年春完成



▶ 甲賀土山インターチェンジ付近の様子

名神高速道路について感心を深めていただくために広報特集記事を今年度数回にわたり掲載します。

第1回は、現在の工事進捗状況、開通を待ち望む市民の皆さんの声をお届けします。

「人と街に夢を運ぶ」第二名神高速道路の開通に市民の皆さんとともに大きな期待を寄せたいと思います。

なお、地域活性化インターとして整備されている甲南インターチェンジの完成は、本線より1年後の平成21年春に完成の見通しです。

昨年12月20日、西日本高速道路(株)・中日本高速道路(株)は第二名神高速道路「草津田上インターチェンジ〜亀山東ジャンクション間」を平成20年春の完成をめざすと発表しました。これにより、甲賀市内約31.7kmを通過する区間が平成20年春には開通する見通しとなりました。これまで永年にわたり沿線地域はじめ市民の皆さんの暖かいご理解とご協力のお陰により、ようやく完成が間近になってきました。

高速道路が完成しますと、甲賀市内に3つのインターチェンジ、甲南パーキングエリア、土山サービスエリアができます。

中部圏と近畿圏を最短距離で結ぶ高速道路として、開通後は人・物の流れが大きく変わることが予想され、地域産業の振興と活性化が期待されます。特に3つのインターチェンジを抱える甲賀市は今以上に中部・関西地区へ強いインパクトを与えることができます。

そこで開通まであとわずかとなった現在、市民の皆さんにこれまで以上に第二